

## T04 - MAINTENANCE & LONG TERM OPERATION

### 【セッション全体の概要】

- ・ このセッションでは4件の一般講演があった。
- ・ スイスの Adrianna Mackiewicz(PSI)からは、Alloy182 の SCC 抑制に関する Zn 注入の影響について報告があった。主として Zn の酸化被膜への取り込み挙動を検討した。燃料クラッドに Zn が取り込まれる。Fe と Zn の比率はもっと複雑。OLNC では説明できない。NWC から HWC+OLNC に変更するとクラッドの厚みが増す。
- ・ フランスの Damien Levent(WH)からは、SG のクリーニングについて iASCA のフランスでの実績が報告された。iASCA の化学除去によって当初 60 の閉塞が、事前の銅除去のステップ、その後の鉄除去、最終的な銅除去を行うことで削減され、最終的に 30 閉塞になって効果があった。
- ・ カナダの Adrien Roumiguères (EDF)からは、化学管理プログラムの改定の経緯と今後の計画が示され、将来的には小型炉等の変更が視野になった。
- ・ フランスの Alain Rocher (EDF)からは、CVCS と RHRS の化学除染が報告された。PWR の被ばくの主要因である、二つの設備の除染等が今後の対応に重要であることが報告された。

【作成者氏名】伊藤剛（日立）